

かすみ触媒

火を使わずに、化学反応で
有機物を粉末カーボンに

かすみ触媒が実現するクリーンな炭化・再資源化プロセス

かすみ触媒とは？

独自の化学反応により、有機物を分子レベルで分解・再構成し、
火を使わずに炭化（カーボン化）を実現する触媒です。
環境に優しく、持続可能な資源循環に貢献します。



環境に優しい
CO₂排出量削減



水・薬剤で反応
安全・低負荷プロセス



資源を再生
廃棄量減少して再利用



高い変換効率
エネルギー効率を向上

プロセスの流れ

① 有機物を投入

植物・食品残渣・廃棄物など
さまざまな有機物を原料



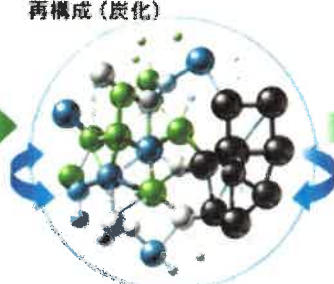
② かすみ触媒を添加

かすみ触媒を加えることで、
有機物の分子構造に働きかける



③ 攪拌しながら化学反応

触媒の作用により、有機物を
分子レベルで分解し、炭素を
再構成（炭化）



④ 粉末カーボンの生成

高純度の粉末カーボンとして生成し、
再利用が可能に



かすみ触媒の特長

- ✓ 火を使わない安全なプロセス
- ✓ 低エネルギー・低コスト
- ✓ CO₂ 排出量削減に貢献
- ✓ 高純度の粉末カーボン生成
- ✓ 環境に優しいサステナブルな技術

装置のポイント

- 連続攪拌システム
均一な反応・安定した生成
- 低温制御システム
温度を最適に制御（80℃～200℃）
- 耐久性・安全設計
耐食性・耐薬品性・高精度制御に対応

粉末カーボンの用途

- 土壌改良材
 - 蓄電材料
 - 水質浄化材
 - 機能性材料
 - ゴム・樹脂強化材料
 - フィルター材料
- など多用途に活用可能！

関連するSDGs（持続可能な開発目標）



低エネルギーで運転可能な
省エネプロセスを実現



革新的な触媒技術による
産業の持続可能性を支援



廃棄物の再資源化で
クリーンな環境を創出



有機廃棄物を再資源化し
持続可能な循環型社会へ



CO₂ 排出量を削減し、
気候変動対策に貢献



土壌改良材として活用し、
生態系の保全に貢献

廃棄物を資源へ。
火を使わない炭化技術で、未来の循環社会を創る。

かすみ触媒は、環境と経済が調和する持続可能な未来を目指します。
SDGsの達成と地球の未来を支える技術です。

写真はイメージです。